

## ☆令和6年度「在宅医療介護連携推進」の事務局メンバーと仕事内容を紹介します☆

2024  
ご案内

医療・介護・福祉関係者  
皆さんのお役に立てるように



北上市 **在宅医療介護連携支援センター**

“在宅きたかみ”では...

**こんなお仕事をしています**

- 在宅医療介護連携推進の拠点として、医療と介護が一体的に提供できる環境づくりに取り組んでいます。
- 4つのフェーズ（入退院支援・日常の療養支援・緊急時対応・看取り）の課題対策に取り組んでいます。
- 3つの連携手法（1次・2次・3次）で在宅チームケア体制の構築に取り組んでいます。
- 医療や介護関係者の人材育成に有効な事例検討会や各種研修会を実施しています。
- 医療や介護資源情報を集約し、ホームページや広報等で提供しています。

**こんな御相談をお受けします**

- 【職場・仕事など】  
職能団体同士でつながりたい。他の職種の方と交流したい。いろいろ相談してみたい。  
研修会、勉強会を企画したい。講師派遣のお手伝いをしてほしい。
- 【個別のケースなど】  
退院後の療養先が見つからない。サービス調整がうまくできない。医療機関とつながらない。  
医療保険、介護保険、障害福祉の手続きがわからない。サービスの対象になるかわからない。
- 【その他】  
施設や団体をPRしたい。活動に対して支援してほしい。

**在宅きたかみ**  
北上市在宅医療介護連携支援センター

\*\*\* 〰️ \*\*\*

http://www.zaitaku-kitakami.com/  
研修の案内や研修報告、各書類のダウンロードが出来ます。



●○●センター職員●○●  
(令和6年4月1日)

- ・柴内一夫 センター長/副院長
- ・佐藤 晃 看護師長
- ・菊池涼子 医療ソーシャルワーカー
- ・石川晴基 参与(社会福祉士)

●住所●  
〒024-8506  
北上市九年橋3丁目15番33号  
(北上済生会病院 1階)

●電話● 0197-65-6121  
●FAX● 0197-65-6122

“北上市在宅医療介護連携支援センター”（愛称：**在宅きたかみ**）は、北上市から業務委託を受けて、平成28年2月に北上済生会病院内に設置され、8年目を迎えました。医療・介護関係者からの各種相談に対応するほか、人材育成や多職種の顔の見える関係づくりに有効な研修やイベントを企画実施、ホームページ等で様々な情報を提供しております。業務等での困りごとなど、お気軽に御相談ください。




北上済生会病院1階東側、「地域医療福祉連携室」の隣です

令和6年度在宅医療介護連携推進事業の推進体制（☆新しく着任した職員）

センター 柴内一夫 センター長  
佐藤 晃 看護師長  
菊池涼子 医療ソーシャルワーカー  
石川晴基 参与(社会福祉士)

市役所 ☆齋藤舞子 長寿介護課長補佐  
☆杉崎大輔 包括支援係長  
☆小原暁子 主任保健師  
☆佐々木晴瑠佳 主任保健師

## ☆ホームページ“北上市内の事業所一覧”が新しいコンテンツに移行しました☆




住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられるよう、地域社会資源を見つけるためのウェブサイト『社会資源検索システム「めっけ!きたかみ」』の運用を4月22日から開始しました。このウェブサイトでは、医療機関や介護事業所の情報を検索することができます。

URL : <https://carepro-navi.jp/kitakami>

市ホームページ又は在宅きたかみホームページからもアクセスできます。このサイトに関するお問い合わせは下記までご連絡ください。

【北上市長寿介護課包括支援係 0197-72-8221(直通)】





## ★令和5年度第3回「北上市在宅医療介護連携推進協議会」を開催しました★

とき:令和6年3月18日(月)午後6時30分～8時

ところ:北上済生会病院 大会議室

出席者:23名(医師会 他)

〔内容〕

報告① 在宅医療介護連携推進事業に係る関係機関ヒアリング結果

報告② わたしのきぼうノート第2版の発行について  
入退院支援ハンドブック改訂版の発行について

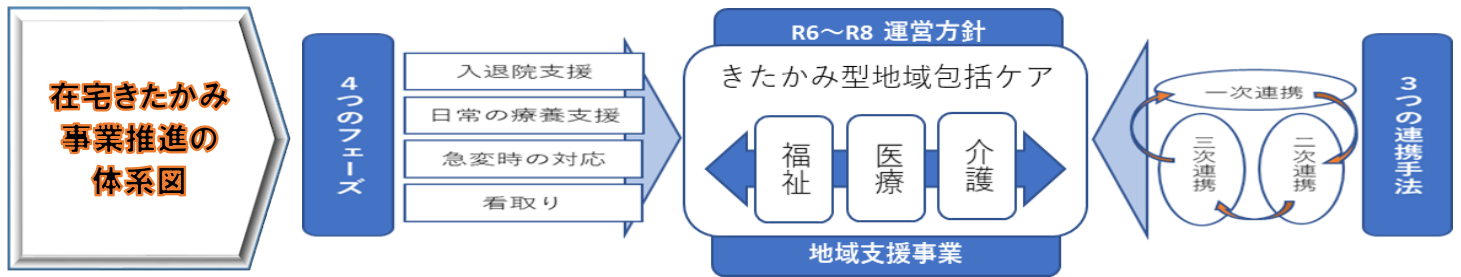
協議① 令和6～8年度の事業方針について

協議② 協議会設置運営要領の一部改正について



令和5年度第3回目となる「北上市在宅医療介護連携推進協議会」が上記の内容で開催されました。令和6年度から8年度までの3年間は「地域包括ケア推進期」に位置付けられ、第9期北上市介護保険事業計画に基づき推進することとなります。当センターにおいても新たな運営方針を定め、「きたかみ型

地域包括ケアビジョン」が目指す将来像の実現を目指していきます。北上市在宅医療介護連携推進事業及び「在宅きたかみ」の運営方針詳細はホームページに掲載しておりますので是非ご覧ください。



## ★令和5年度「医療従事者のための権利擁護研修会」を開催しました★

とき:令和6年2月29日(木)午後6時～7時30分

ところ:北上済生会病院 大会議室

参加者:44名(県立中部病院 他)

〔内容〕

報告① 北上市の権利擁護支援事業の推進状況

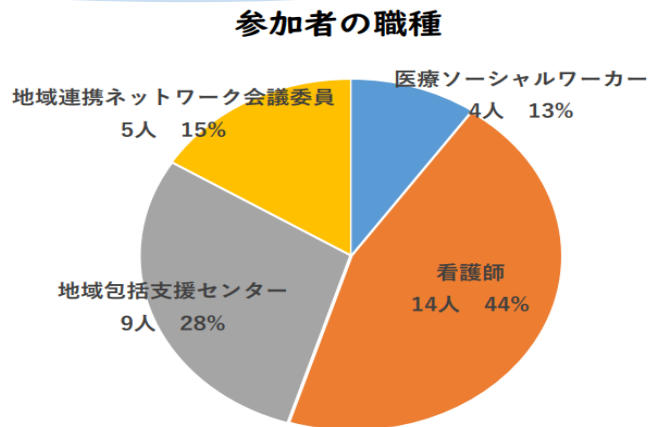
報告② 北上市在宅医療介護連携支援センターの取組状況

講義 講師:日高法律事務所 弁護士 日高拓郎 氏

演題:「成年後見制度と権利擁護支援」

グループワーク:「身寄りのない人の関わりについて」

昨年度に引き続き、医療従事者を対象とした権利擁護研修会を開催しました。今回のテーマを「身寄りのない人との関わり」として、司法の分野からみた権利擁護について、弁護士の先生に講義していただきました。実際の事例を交えたお話は、非常にわかりやすく身近に感じる内容でした。その後、医療従事者、権利擁護関係者、地域包括支援センター職員が6つのグループに分かれ、厚生労働省から発布されている「**身寄りがない人の入院及び医療に係る意思決定が困難な人への支援に関するガイドライン**」を基にした意見交換を行いました。このように、司法関係者も含めた多分野の専門職が集まり、話し合う機会はほとんどなかったため、受講者アンケートでは、とても有意義な研修であったとの回答をたくさんいただきました。こちらもホームページに公開しておりますのでご覧ください。



熱心にグループワークする参加者

令和6年度 北上市 一般介護予防事業 健康福祉ポイント **きたぽ** 対象事業

# まちの保健室

用事はないけど行ってしまおう 学校の保健室のような場  
とりとめない話をしに・・・ どなたでもお待ちしております

毎週  
10:00~11:30  
日程は裏面



お金も予約も  
いりません

ところ 北上市保健・子育て支援複合施設  
hoKko(ツインモールプラザ西館1階)

## 話す(相談)

保健師・看護師・地域包括支援センターの職員などが体や暮らし、物忘れなどの相談に応じます。

## 自分を知る

体組成計などで体の状態を測定したり、自分の姿勢を確認することができます。

## 身体を動かす

きたかみいきいき体操の体験ができます。姿勢改善などに効果的なポールウォーキングのポールを貸し出しています。

## おしゃべりしながら学ぶ

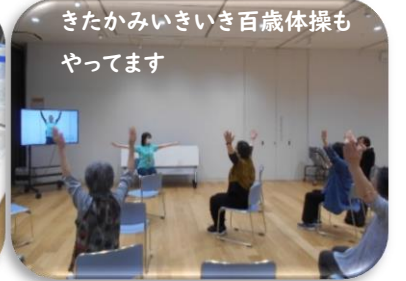
さまざまな専門職と一緒にしゃべりませんか。日替わりでミニ勉強会と相談会を行っています。

シニアの健康づくりや暮らしに役立つチラシやパンフレットもご準備しています。見学だけでもOK。ぶらりと立ち寄りください。

お問い合わせ 北上市長寿介護課 包括支援係 ☎72-8221

北上市が行う介護保険事業として令和4年度からスタートした“まちの保健室”が今年もhoKkoで開催しています。気軽に、予約もいらず、どなたでも、買物ついでに立ち寄れる、街なかの居場所です。健康で安心して暮らせるミニ知識を学ぶ様々なメニューを用意してお待ちしております。保健師や地域包括支援センターの職員も常駐しておりますので、こころや体の相談にも対応します。また、ポール・ウォーキング体験会を毎月1回行っておりますので、足腰や歩行に不安のある方はぜひ体験してみてください。

### “首・肩を痛めないカラダづくり”の活動風景



### きたかみいきいき百歳体操もやっています

## 認知症カフェ ふらっと ☕ 認知症について やさしく学ぶカフェ [北上市長寿介護課]

令和6年度のご案内

認知症について やさしく学ぶカフェ

## 認知症カフェ ふらっと ☕

認知症カフェでは  
なごやかな雰囲気の中で やさしく学ぶことで  
認知症の理解を広げます

誰もが ふらっとな関係で  
誰もが ふらっと気軽に立ち寄れる場所をめざして

◇日時 毎月 第3月曜日 13:30~14:30  
◇場所 日本現代詩歌文学館 1階 カフェスペース

参加は無料です。出入り自由です。申込みや予約は必要ありません。

open 13:30~ カフェタイム①  
お好きな飲み物をお選びいただけます。  
13:45~ ミニ講話 テーマは裏面をご覧ください。  
14:15~ カフェタイム②  
close 14:30



認知症について、やさしく学ぶカフェを12月まで毎月1回開店しております。緑豊かな詩歌の森公園が一望できる日本現代詩歌文学館で、ふらっと立ち寄り、ふらっとな関係で、コーヒーを飲みながら認知症の理解を広げていく場所です。日常生活に役立つミニ講座も行っておりますので、認知症に不安な方、認知症当事者及びその御家族の方など、どなたでも気軽に参加できます。“誰もがふらっとな関係”それが認知症カフェの大切なコンセプトです。



5月は「今から考える これからのこと」をテーマに開催しました。“もしバナゲーム”を使って、自分の人生について、皆さんとゆっくり考えてみました。和やかに、外の景色を眺めながら・・・



お好みで飲み物を  
どうぞ・・・

2023年度版

がんサポートブック  
きたかみ



Kitakami 北上市

2024年度版は夏頃にできます

北上市は「ホスピスの北上方式」を目指し、平成3年に「がん対策基金条例」を制定し、同6年から緩和ケア事業を実施してきました。介護用品の購入・レンタル費用の助成や頭髪・乳房補正具の購入費助成など全国に先駆けて開始したほか、在宅療養者へのボランティア派遣や市民活動への支援を行い、北上医師会をはじめ関係団体とともに着々と“がん患者にやさしいまちづくり”を進めています。

このたび、利用者様からの御意見を参考に、令和6年度から助成限度額の引き上げなどを行います。詳しくは市健康づくり課成人保健係(☎72-8296)にお問合せください。

購入・レンタル費用の助成限度額を

累計 **5万円/3年**から

**10万円/年**に引き上げます

頭髪補正具購入費用の助成限度額を

**3万円**から**4万円**

に引き上げます

◆◆ Topics 1月~3月 ◆◆

- 1月11日(木) 厚労省老人保健健康増進事業「第3回調査検討委員会」に出席しました
- 1月13日(土) 医師会主催「認知症公開講座(映画上映会)」に参加しました
- 1月16日(火) 第3回ケアマネ基礎講座に参画しました
- 1月27日(土) 医師会主催「在宅医療講演会」に参加しました
- 2月 8日(水) 北上市地域連携ネットワーク会議に出席しました
- 2月11日(日) 「転倒予防フォーラム岩手 2024in 北上」に参加しました
- 2月16日(金) 厚労省老人保健健康増進事業「第4回調査検討委員会」に出席しました
- 2月27日(火) 厚労省「在宅医療介護連携推進事業検討委員会」にオブザーバーで参加しました
- 3月 7日(木) 県立中部病院主催「緩和ケア研修会」を受講しました
- 3月10日(日) 「ホームケアクリニックえんセミナー」に参加しました
- 3月11日(月) 厚労省「中山間地域老健事業報告会」にオンライン参加しました  
在宅きたかみ運営推進委員会を開催しました
- 3月12日(火) 地域包括支援センター展勝地主催の「事例検討会」に出席しました
- 3月17日(日) 医師会主催「緩和ケア講演会」に参加しました
- 3月27日(水) 「シン・ケアラボ@きたかみ」運営委員会を開催しました

告知

令和6年度「第1回シン・ケアラボ@きたかみ」  
⇒ (7月下旬に募集を開始します)  
開催: 令和6年8月27日(火) 18:30~20:30  
場所: さくらホール(小ホール)

令和6年度「認定看護師等による出前研修」の  
申込み受付は、もう少しお待ちください。

編集後記

新緑がまぶしい季節になりました。西の奥羽山系にはまだ残雪が見えるのは、北上ならではの風景でしょうか。そんな山々の中から芽吹く山菜の料理が楽しみです。お浸しもよし、天ぷらもよし、旬のものは健康にもいいはず(H)

発行/北上市在宅医療介護連携支援センター

〒024-8506 北上市九年橋3丁目 15番 33号  
北上済生会病院1階  
TEL: 0197-65-6121 FAX: 0197-65-6122  
HP: <http://www.zaitaku-kitakami.com/>

